



# あかしく かしこく たくましく

教育目標：夢や目標に向かい  
あかしく かしこく たくましく行動していく子供の育成

宇城市立当尾小学校  
令和8年3月6日号  
文責 田原里恵

## 今年度もあと10日あまり!!

### 6年生とのお別れレクリエーション&送別遠足を行いました。



早いもので3月も1週目を終えようとし、卒業式まであと10日の登校となりました。5日(木)は、6年生とのお別れレクリエーションと送別遠足を行いました。ボール運びゲーム、長なわ、PK合戦、ソフトバレーなど、各クラスで考えて6年生と一緒に楽しい時間を過ごしました。6年生も5学年分の活動を、グループで、時間交代で行い、みんな楽しい笑顔いっぱいでした。その後、岡岳公園に行きました。朝は少し肌寒かったですが、歩いているときから良い天気にも恵まれ、温かく、暑い感じさえました。着いたら、



お待ちかねのお弁当をあっという間に食べ、その後は思いっきり自由時間を楽しみました。最後は、全学年で「逃走中」を行い、「時間まで逃げ切った!」と喜び声も聞かれました。良い思い出になってくれたらと思います。あと10日の学校生活で、今の学級での総まとめをしっかり行いたいと思います。

### ソプラノ歌手福島由記さんを招いてスクールコンサートを開きました!

3日(火)の5時間目に、ソプラノ歌手の福島由記さん、ピアニストの砂泊宇希さんをお招きして、スクールコンサートを行いました。お二人が体育館に入場されることから、子どもたちは、歓声と大きな拍手で迎え、興奮気味でした。歌声は、「さすがプロ!!」と、感動しました。お話をされる時はマイクを使われますが、歌の時はマイクの使用はありません。それでも、体育館中に歌声が響き渡り、「どうすると、あんなきれいな声がだせるのだろう」と思った子どもたちは多かったです。子どもたちが知っている曲を多く歌ってくださりました。歌に合わせて自然と身体を動かしてリズムを取ったり、うなずきながら聞いたりする子どもたちもいて、ステージ上から全体を見ていた福島さん、ピアニストの砂泊さんが、感心されていました。



途中、月の歌で歌っていた「スキーの歌」の歌い方を教えていただきました。声に抑揚を付けて歌うこと、歌詞からのイメージを持って歌うことを教えていただきました。実際に、教えていただいたことに気をつけて歌うと、聞いている感じが違いました。福島さんは、「教えたことをすぐ実際にでき、すごい!!」と感心されていました。アカペラで歌われた「ふるさと」は、心に響きました。子どもたちにとって、先生方にとってステキな、心温まる時間となりました。

### 学級みんなでがんばったこと! 特に、自分ががんばったこと! PART1

3日(火)の全校集会の時に、「学級みんなで頑張ったことはどんなことですか?」「特に、自分が頑張ったことは何ですか?」と聞きました。どのクラスも、この1年間、いろいろなことを頑張って力をつけています。そこで、3日の日に、日直だった各クラスの子どもの意見を2回に分けて紹介したいと思います。日直が2人いる場合は、2人の意見を紹介しています。(学:学級みんなで...、自:自分が...)

- 1の1 学:元氣なあいさつ、自:漢字のお勉強(山下) 学:運動会、自:算数の計算(山田)
- 1の2 学:みんなで国語をがんばった、自:テストをがんばった(尾上)  
学:みんなで跳び箱をがんばった、自:漢字をがんばった(小川)
- 2の1 学:自分から友だちを手伝うことができること、自:チャイムの合図を守った(津川)
- 2の2 学:運動会や持久走、漢字・計算大会に向けて、練習を一生懸命頑張った  
自:発表のときに、ハキハキ声を出すこと(緒方)
- 3の1 学:みんなで、大縄を協力して頑張った(大山、緒方)  
自:漢字スキルでテストのりんご10番と9番を頑張った(大山)、持久走を頑張った(緒方)
- 3の2 学:元氣にあいさつ・返事、自:持久走(河上)

